

ご議論いただきたいこと

令和4年（2022年）8月18日
第1回政策推進・行政評価委員会
資料3

地方創生推進交付金事業について（資料4） ※80分程度を想定しています。

- 事業目的の達成、期待する効果の獲得のために、これからどういった取り組みをしていくことが有効で効果的かといったご意見やご感想
- 事業を取り組んでいく中で感じている課題に対するご意見やアイデア

《参考》

環境		海洋関連産業等の創出・集積に向けた人材育成事業					資料 ● - ●
事業費(円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	総事業費	担当部署
計画額	253,000	353,000	930,000	930,000	930,000	3,396,000	経営企画部都市戦略課
実績額	239,712	221,341				461,053	

事業目的	期待する効果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 地域の研究機関等との連携により、海洋に対する子どもたちの高い関心に応える 	<ul style="list-style-type: none"> 海洋人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 市としては参加者数を増やしていきたいが、特にコロナ禍で受入施設側のキャパシティの問題があるなかで、思うように人数を増やせない。

これまで（～R3）	今年度（R4）	これから（R5～）
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 海洋クラブの実施 ①R2 <ul style="list-style-type: none"> 年間4回/全5回 ※1回分はコロナにより中止 対象：小学生 参加者数：80人/延べ ②R3 <ul style="list-style-type: none"> 年間4回/全7回 ※3回分がコロナや荒天により中止 対象：小学生 会員数：207名/延べ参加者数：130名 ▶ 講演会及びワークショップ(R2) 海洋プラスチックごみ問題をテーマとした親子講演会及びプログラミングワークショップを開催 <ul style="list-style-type: none"> 講師：JAMSTEC研究員ほか 参加者数：講演会 66名 ワークショップ30名（延べ） 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 海洋クラブの実施 ①小中学生向けコース <ul style="list-style-type: none"> 目的：海洋分野への関心を持つ人の裾野拡大 年間5回を予定 ②中高生向けコース[R4新設] <ul style="list-style-type: none"> 目的：研究者育成、専門的に学びたい意欲に応える 年間4回×2コースを予定 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 海洋クラブの魅力向上 <ul style="list-style-type: none"> 様々な団体に協力を仰ぎ、クラブの魅力を高める。 中高生向けコースの専門性を高め、学会等対外的な発表の場への出場を目指す。

例えば…

- 目的達成につながる事業の改善点
- 事業の魅力を伝えるためのより良いPR方法
- 事業効果を高めるために取り組んだ方が良い考え方
- 課題解決につながるアイデア
- 他自治体等での参考になる取組み
- その他、事業に対する感想など

地方創生臨時交付金事業（コロナ交付金）について（資料5） ※15分程度を想定しています。

- コロナ交付金対象事業全体に対してのご意見やご感想
- 委員の皆さまの専門分野においてコロナによって受けた影響やその対応、コロナをきっかけに検討していること
- `with / afterコロナの中で、必要な市民サービスについてのご意見など